

令和4年度 第5回役員委員合同会議 議事録

日時： 令和4年9月4日（日）午前9時30分～11時30分
会場： コール田無 会議室 B 司会： 久保田
出席者： 小垣原、伊藤、松本、菊池、垂水、西村、小林（太）、安倍、鶴田、水井、久保田、
濱田（以上、座席順） 欠席連絡は矢部、安松

<支部長挨拶>

厳しかった夏もどうやら峠を越えたようです。夏の疲れが出る頃ですので、体調に注意して過ぎましょう。9月に入り今年度もまもなく後半戦です。コロナ感染は油断なりませんが、何も活動しなければ安全なもの、これでは会の存在は不要になります。私は感染防御に万全を尽くしながらも、今できることを、できる条件や範囲で微々たるものでも活動を続行して行きたいと思います。

打合せ会議の方を宜しくお願い致します。

<報告事項> 7月4日～9月3日

- ・ 7月23日（土）19.30～20.15 第1回ズーム発表会（仮称）。
初回は「いざ鎌倉へ！ 鎌倉ハイキングのお話」で参加者は6名（安松、土谷、小山、鶴田、小林（太）、濱田）。第2回は9月3日「私の夏休み」で参加者は8名（土谷、小山、鶴田、久保田、小林（太）、水井、山本、濱田）。第3回は9月下旬頃の予定で「明治大学の思い出」をテーマに。日程は後日連絡、基本的に月一回のペースで進めて行きたい。（濱田）
- ・ 平田さんが都合で役員業務をお休みするため、当面の会員名簿管理は松本さん、ホームページ管理は濱田が代行し、復帰後に再移管する。（濱田）
- ・ 今年度の第5回「会員情報の既知校友に対する交流推進活動」の現状について。
夏休み中の校友訪問は酷暑のため断念。秋になったら挨拶文を再作成して再始動予定。訪問先からの返信で、終身会費と年会費の二重取りについての指摘あり。過去にも同様な会員募集で同じことを言われた旨の発言が濱田からあった。挨拶文には終身会費と地域支部収入の関係について最初から明記する。（松本）
- ・ 新入会員：6/2 丹野利彦さん（S57 政経）、7/8 宮川孝之さん（S53 法）、宮川尚子さん（S58 商）
休会：柳沢 薫さん、桜井哲郎さん（世田谷区へ引っ越し・休会扱いを提案中）
現会員数は65名（柳沢さん、桜井さん、退会の君成田さんは含まず）（松本）
- ・ 宮川さんご夫妻の年会費については、二人入会での会費割引規定はないものの、会報等配布は一通だけになるので、入会促進を図るため支部長判断で二名4000円とした。（松本、濱田）

又、会費割引は、市民まつりで入会の場合は、その年度の年会費を 1000 円とする申合せを役員会議で行ったが会則には反映されていない。(鶴田)

- ・ 慶弔金については、水井前支部長時代（2015 年頃）の役員会議で会としての支出はせず、全て個人が行うという申合せになっていた。但し、会則の慶弔規定には反映されていない。(鶴田)
又、会からの弔電発信については、今後役員会議でその都度判断して決める。
- ・ 7 月 12 日 伊藤、小林達哉、濱田の三名が子供食堂「陽気なキッチン」を訪問して、平野会長に会報と寄付金を贈呈した。(伊藤)
尚、9 月 3 日 平野会長から、子供たちの記念写真と寄付金のお礼メールが届いた。(濱田)
- ・ 7 月 24 日のいこいの森昼食会、8 月 7 日の役員委員会議はコロナ感染増大と酷暑もあり夏休みとした。9 月のいこいの森昼食会は 18 日（日）に変更する。(伊藤)
- ・ 10 月 22 日（土）14.00～17.00 バーベキュー懇親会は 9 月 22 日に申込む。4 人テーブル×3 を二組の予定で申込み。税込み 3300+飲み物は各自持参。最大 24 名の規模でメール・HP によって参加者を募集。10/2 の役員会議で再確認する。(伊藤)
- ・ 11 月 12 日 秋の街歩きは愛宕神社と東京タワー。既にメール電送済みの計画案の通り。
メール・HP で参加者を募集する。(久保田)
- ・ 秋のゴルフ会は 10 月 14 日（金）従来と同じ場所・時間で予定。メール・HP で参加者を募集する。(鶴田) → 9 月 7 日現在、定員 8 名に達したので新規募集はしない。(鶴田)
- ・ 10 月 2 日 発行予定の会報第 35 号について、中村委員長欠席のため詳細計画不明。若干遅れることを考慮して記事を集める。「私の学生時代執筆」の依頼。発行は 10 月下旬頃か。(濱田)
- ・ 北部支部関係の下記各種行事については、既にメール連絡している通り（濱田）
8 月 6 日の豊島区地域支部主催「池袋で暑気払い」はコロナ感染増大で中止
落語会検討委員会は近日中に落語会委員にズーム開催連絡あり（川部幹事長より）小林・矢部
10 月 10 日 北部支部名誉支部長の、故 三浦昭夫さんを偲ぶ会（有志により実行）
近日中に案内書が来る予定。出席希望者は濱田まで連絡
10 月 23 日 第 25 回ホームカミングデー。一般はリモート参加。
11 月 3 日 北区地域支部主催の青梅きもの博物館見学懇親会。参加希望者は伊藤幹事長まで。
11 月 5 日 豊島区地域支部総会
11 月 19 日 練馬区地域支部総会と創立 70 周年記念式典
1 月 29 日 明治大学発祥の地記念碑祭

- ・ 西東京三田会通信、法政大学多摩北部支部会報、紫紺板橋の会報、豊島区地域支部会報、ゆめこらぼ通信についても既にメール電送済（濱田）
- ・ 7月30～31日 県単位支部長、幹事長、地域支部長、本部員懇談会、及び代議員総会。コロナ第七波急増もあり、出席者数は代議員の半数以下。代議員総会資料を「ゆめこらぼ」のロッカーに当面保管するので、興味のある方はそこで一読してほしい。（濱田）
- ・ 8月23日 北部支部役員会議での東京都西部支部の年会費徴収方法について～世田谷区の永井地域支部長からの報告概要は議案書添付メモの通り。これ以外の点は小林 太さんが報告。終身会費と地域支部年会費という二重取り問題については、年会費を寄付金に変更するなりの何らかの方法で解決しないと、特に若い世代の入会促進は難しくなるだろう。（濱田、小林 太、松本）
- ・ 終身会費に関連して、1970年前後の終身校友会費（その名称は不詳）で、記憶に残っていることについて菊池さんなどから意見が述べられた。
- ・ 西東京市地域支部設立20周年記念事業概要の7月4日以降の検討内容について。
本日は5月29日付けの資料より一歩進んだ計画案（具体的内容と時間配分案）が示された。記念事業の名称を「西東京紫紺会 創立20周年記念感謝祭」とし、大きく分けて、第一部「式典」第二部「20周年記念・感謝祭」とし、それに加え記念誌の発行という三本柱とする。開会時間
や
講演会講師、懇親会、記念誌発行費用と会員負担予算については、今後検討を進める。
記念感謝祭の性格は、厳粛な式典というより「お祭り」と捉えて雰囲気醸成に努めて行く（鶴田）

<協議事項>

- ・ 本日は追加の協議事項は無かった。

次回の役員委員会議は、10月2日（日）9.30からコール田無（予定）